

第3学年7組 保健体育科学習指導案

指導者 教諭 徳永 貴仁

1 日時 平成26年11月12日(水) 5校時

2 場所 体育館アリーナ

3 単元 球技「ネット型(バレーボール)」

4 単元について

(1) ネット型のスポーツでは、コート上でネットをはさんで相対し、身体を操作してボールを空いている場所に返球し、一定の得点に早く到達することを競い合うゲームである。

本単元では、小学校で、ワンバウンドありの簡略化されたゲームでルールを工夫したり、チームの特徴に応じた作戦を立てたりして攻防を展開する学習をしている。中学校では、中学校1年でパスなどの基本技術を学習している。さらに、中学校3年ではこれまで学習してきたことを生かして、バレーボールの基本的な攻撃である「三段攻撃」を目標とする。「三段攻撃」の醍醐味の一つは、アタックで得点を獲得することであり、それによって生徒の意欲が高まると考えられる。また、ネット型のスポーツの中でもダイナミックな動きが多いところが、運動の楽しさを味わえる単元である。

(2) 本学級は、男子18名である。「運動が好きですか?」というアンケートでは、「好き」「比較的好き」と答える生徒が94%であり、保健体育を好きな教科に挙げている生徒も多い。しかし、新体力テストの結果を見ると、総合得点の全国平均よりも高い得点の生徒は27%しかおらず、運動能力の高い生徒は少ない。

(3) 本単元では、次の点に留意して支援を行いたい。

- ・ 全員がボールに関われるように、役割を意識させられる指導をする。
- ・ 全員がゲームでアタックが打てるように、ネットの高さを2m0cmに設定する。
- ・ 3段攻撃を成功させるために、セカンドをキャッチして、アタックにつなげられるようにする。

5 学習指導目標

(1) 習得した基本的技能を、ゲームの状況に応じて生かすことができる。

(2) ルールやマナーを守り、自己の責任を果たすとともに、作戦などについての話し合いをすることができる。

6 学習指導計画

指導内容(計14時間)	
・オリエンテーション、チーム編成	1時間
・1年時の復習	2時間
・サーブ	2時間
・フォーメーション	2時間
・アタック	2時間(本時2/2時間)
・課題学習	2時間
・リーグ戦	3時間

7 本時の学習指導

(1) 目標

- ・ 空中にあるボールにタイミングを合わせてアタックを打つことができる。
- ・ 互いに助け合い、教え合いながら課題を解決しようとするすることができる。

(2) 本時の工夫点

3段攻撃を成功させるために、セカンドをキャッチして、アタックにつなげられるようにする。

(3) 学習指導過程

学習活動	教師の指導と支援活動	形態
1 集合、あいさつをする。	・ 出欠確認、健康状態を観察する。	一斉
2 アタック動作を身につける。		
(課題) タイミングを合わせてアタックを打とう。		
(1) スイング動作を確認する。	・ 教師が1・2・3のかけ声をかけ、スイングをさせる。	一斉
(2) テニスボール投げをする。 ・ テニスボールを用い、ジャンプしてネットの上からボールを投げる。	・ 腕振りによって体を引き上げるようにジャンプできているか確認する。 ・ 肘を伸ばして、高いところでボールを放しているか、グループで確認する。 ・ ネットの下にボールを転がさないように注意する。	一斉
(4) アタック練習をする。 ・ ボールを投げ上げてスパイクを打つ。	・ 利き手と反対側の手でねらいをつけ、その手を追い越すようにして利き手を振り出しているか確認する。 ・ アタッカー、セッター、ボール拾いに分け、役割を交代させる。 ・ タイミングが合わない生徒を集め、教師の手本と一緒に助走をさせる。	グループ
3 ゲームをする。		
(ジャンプ課題) ゲームの中でアタックを決めよう。		
(1) キャッチゲームをする。 ・ 4分間のゲームをする。	・ セカンドをキャッチして、アタックにつなげられるようにさせる。 ・ スパイクを決めたら2点、ブロックを決めたら3点にする。	一斉
(2) チームミーティングをする。	・ キャッチなしでゲームをした場合に、スパイクにつなげるためには何が大切かを意識させる。	グループ
(3) キャッチなしでゲームをする。 ・ 5分間のゲームをする。	・ アタックやブロックを積極的にするように呼びかける。	一斉
4 本時のまとめをする。	・ 全体を見ての課題を伝え、次時のリーグ戦につなげる。	一斉